

掛合小学校 校報 ましみず

<第7号>

平成22年11月発行

学習公開・学校保健委員会「講演会」(10月27日)

10月27日に学習公開を行いました。今回は、全学級で、健康に関する授業を公開しました。食事に関すること、体の発育についてなど、各学年の発達段階に応じた内容で、子どもたちは、楽しく学習できたようです。また、授業後の講演会には、5・6年生も参加して、ぽよぽよクリニックの田草先生に「ねえねえきいてきいて！～あなたもすてきなワンピース」という演題で、講演をしていただきました。先生は、一人一人が大切な存在であることを、いろいろな角度から、分かりやすく伝えてくださいました。最後には、ランダムにペアになった親子で、肩を組んだり、ハグをしたりするなど、とても心温まる講演となりました。



弁当の日(11月1日)の取り組み……11月1日、5・6年生は「弁当の日」でした。これは、子どもたちが弁当作りに積極的にかかわることによって、家族や生産者への感謝の気持ちを育てるとともに、食を通じた自立を目指すための取組です。共通の課題として、米をといで、炊くということもさせてみました。一人一人アイデアを生かし、工夫して弁当を作ることができたようです。みんなで、楽しく、おいしく、弁当を食べました。これを機に、食に対する意識を高めていってほしいと思います。ご家庭でのご協力、ありがとうございました。



ここおやし祭り(10月24日)での太鼓

<ここおやし祭り>

24日に行われたここおやし祭りでは、5・6年生の子どもたちが、掛合太鼓の発表を行いました。子どもたちは、いろいろな場で演奏をしてきましたが、この日は最高に近い出来だったと思います。学習発表会では、今年度の集大成を披露します。1学期より、長期にわたっての練習、大変よく頑張りました。今までご指導いただいた方々に、大変感謝しています。また、観客の皆様には、大きな拍手をいただき、ありがとうございました。

子どもたちが絵を描いた自動販売機……雲南市の町づくりプロジェクトの一環として、子どもたちが描いた絵をラッピングした自動販売機が、町内に2箇所(郡地区と十日市地区)に設置されました。昨年、入間地区の子どもたちが中心となって描いた「八重山神社の魔人」などの作品が、ラッピングされています。

設置する前には、子どもたちに実物を見せたいということで、学校まで自動販売機を持ってきてくださいました。実際に絵を描いた子どもたちも、大喜びでした。



ありがとう、ヨナスさん！！（11月4日）

ベルギーより、クラウン・ヨナスさんが来てくださり、子どもたちにいろいろな大道芸を披露してくださいました。クラウンとは、ピエロのように人を笑わせる方の総称だそうです。

ヨナスさんは、言葉は通じなくても、身振り手振りで、子どもたちをうまく笑いの中に引き込んでくださいました。初めて見る大道芸やパントマイム、喜劇に、子どもたちは、大喜びでした。



不審者から身を守る！！（11月8日）……2学期は、掛合広域交番の方にご協力をいただき、「学校に不審者が侵入したこと」を想定しての避難訓練を行いました。子どもたちは、暗号のような校内放送を聞くことによって、不審者が学校に侵入したことを知ります。そして、速やかに避難をするわけですが、この日は、1学期の火事を想定した避難訓練のときよりも、40秒も速く避難できました。あってはならないことですが、いざというときには、安全に避難できる心構えができたように思います。

ベルギー・オランダで生活して学んだこと……<その1>

私は、平成6年度～8年度まで、オランダ・アムステルダム日本人学校、19年度～21年度まではベルギー・ブラッセル日本人学校で勤務する機会に恵まれました。（勤務先は自分で選ぶことはできないので、偶然、となりの国への派遣となり、2回目のときは驚きました！）

この6年間の「北ヨーロッパ生活」で学んだこと・気づいたことを書かせていただきます。

町を歩いていると、いろいろな「親切」に出会います。バスや電車などの公共の乗り物の中では、誰もが当たり前のように、お年寄りや体の不自由な人に席を譲ります。ベビーカーを押した人が乗ってくれば、近くにいる人がすぐに手を貸してくれ、ひょいと持ち上げてくれます。また、デパートなどでは、次に入ってくる人のために、ドアを開けて待っていてくれます。（自動ドアではないところ）パン屋・八百屋などでは、買う順番を守り、割り込みしようとする人がいると、お客さん同士で注意をします。

これらの行為はごく自然に行われており、日本のように、その行為を促そうとするテレビCMなどが流されているわけでもありません。また、学校で、先生が「〇〇のようにしなさい。」などと、いちいち教え込むようなこともありません。社会全体が「大人社会」といった感じで、社会で、家庭で、ごく当たり前のように「親切な行い」が行われているのです。

今、島根県では「ふるまい向上」が叫ばれています。北ヨーロッパのこのような社会を、大いに見習う必要があると思います。誰もが安心して暮らせる社会を、少しずつ広げていけるとよいと思っています。<泥棒は多いので、旅行者は要注意！！> （校長 山根 毅）



○ここおやし祭り実行委員会様、狹長神社様、人権擁護委員協議会様より、お礼と一言で、お志をいただきました。ありがとうございました。大切にさせていただきます。